

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【公表番号】特表2006-502171(P2006-502171A)

【公表日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-003

【出願番号】特願2004-535464(P2004-535464)

【国際特許分類】

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4709 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/08 (2006.01)

A 6 1 P 9/12 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 B 57/00 (2006.01)

C 0 7 B 63/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 401/12 C S P

A 6 1 K 31/4709

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/08

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 25/00 1 0 1

A 6 1 P 25/02 1 0 1

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/18

A 6 1 P 25/22

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 B 57/00 3 5 0

C 0 7 B 63/00 F
C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月6日(2006.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

サブスタンスPは、タキキニンファミリーの天然由来ウンデカペプチドである。それは哺乳動物において産生され、そしてニューロペプチドとして薬理学的に作用する。サブスタンスPは、さまざまな障害、たとえば疼痛状態の場合において、片頭痛において、および中枢神経系の一定の障害、たとえば不安状態、嘔吐、統合失調症およびうつ病において、ならびに一定の運動障害、たとえばパーキンソン病において、また、炎症疾患、たとえばリウマチ様関節炎、虹彩炎および結膜炎において、呼吸器官の疾患、たとえば喘息および慢性気管支炎において、胃腸系の疾患、たとえば潰瘍性大腸炎およびクローン病において、ならびに高血圧において重要な役割を果たす。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

したがって、本発明にしたがって製造された式IおよびIAのサブスタンスP-アンタゴニストならびに医薬上許容されるそれらの塩は、上記に列挙した病理学的徴候の治療的処置に極めて適当である。